

関係者各位

山梨県立市川高等学校
校長 田之口 晃士



令和元年度 山梨県立市川高等学校公開授業研究会の御案内

立冬の候、皆様方には、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、本校では、研究主題「基礎学力を確実に身につけ、主体的に学ぶ態度を育む指導法の研究」に昨年度より3年計画で取り組んできました。とりわけ、本年度はパナソニック教育財団の研究助成を受けICT環境の整備に力を入れ、ICTを活用した自律的・主体的に学ぶ力の育成に向けた実践研究を進めてきました。ICTの活用については、まだまだ試行錯誤の日々を送っておりますが、実践研究の中間報告として、公開授業研究会を下記の通り開催いたします。多くの皆様に御参加いただきますよう、御案内申し上げます。

1 研究主題 基礎学力を確実に身につけ主体的に学ぶ態度を育む指導法の研究
～ICTを活用した自律的・主体的に学ぶ力の育成に向けた実践研究～

2 日 時 令和元年12月11日(水) 13:30～16:10

13:00	13:30	14:15	14:30	15:30	15:40	16:10
受付 (りんどう館)	公開授業	休憩	全体会 (りんどう館)	休憩	授業者との交流	

3 公開授業1 (授業内容等は変更になる場合がございます。)

教科	科目・クラス	授業者	授業会場	授業内容(予定)
国語	1年1組	佐藤 淳子	1年1組	短歌の鑑賞 Chromebookを利用した授業
地歴・公民	2年1, 2組	米山 馨介	社会科教室	蒙古襲来と幕府の衰退(社会の変動) Classi、大型モニター、スマートフォンを利用した授業
数学①	2年3組	保坂 高志	予備5教室	数学B 空間ベクトル Chromebook、大型モニター、スマートフォンを利用した授業
数学②	1年3組	元村めぐみ	予備7教室	数学A 図形の性質 Classi、大型モニター、ipad、スマートフォンを利用した授業
理科	1年4組	荻野 光	物理講義室	仕事率 大型モニター、スマートフォンを利用した授業
英語	2年4組	飯室 雄大	予備6教室	Lesson7 Rakugo in English (POLE STAR) スマートフォン、タブレットシートを利用した授業

4 全体会(りんどう館 1Fホール)

- (1) 校長挨拶
- (2) 講演 「自律的・主体的な学びを支える ICT 活用」 東北学院大学教授 稲垣 忠 先生
- (3) 質疑応答
- (4) 諸連絡

5 授業者との意見交流会(りんどう館 1Fホール)

- ①国語、②地歴公民、③数学Ⅱ、④数学A、⑤英語の5分野に分かれ、意見交流会を実施します。
- (1) 授業者から説明
- (2) 質疑応答

6 参加申込

12月3日(火)までに、本校HP (<http://www.ichikawa.kai.ed.jp/>) または、下のQRコードから申込みください。ただし、定員に達した時点で受付を終了させていただきます。

7 アクセス方法

JR身延線 市川本町駅より徒歩7分
市川大門駅より徒歩18分



8 問い合わせ窓口

山梨県立市川高等学校 教頭 小河内 照仁
〒409-3601 山梨県西八代郡市川三郷町市川大門1733-2
TEL 055-272-1161

9 講師紹介

東北学院大学教授 稲垣 忠 先生

小学校から高等学校までのさまざまな学校現場にかかわりながら、情報教育、教育の情報化、インストラクショナル・デザインなどを切り口に研究をされています。また、小中高の教員を対象にしたワークショップ型の研修会等を都内で実施されています。

主な著作は、「デジタル社会の学びのかたち」「授業設計マニュアル」「教育の方法と技術～主体的・対話的で深い学びをつくるインストラクショナルデザイン」他多数。

現在は、日本教育工学協会常任理事、文部科学省情報活用能力調査企画検証委員会委員、日本教育工学会SIG委員会委員長、文部科学省 ICT活用教育アドバイザー企画評価委員会委員等の役職を務められています。

